

川口市立芝樋ノ爪小学校

目指す学校像

目指す学校像

児童の自尊感情を高める学校

(夢をはぐくみ、児童のよさや可能性を引き出し伸ばす芝樋ノ爪小)

校訓

至誠

目指す児童像

努力は必ず報われるという信念をもち、志高く目標に向かいひたむきな努力を継続する「挑戦を続ける子」

目指す教師像

よき伝統を継承しつつ、常に課題意識をもち、発意・創意ある改革と熱意・誠意ある対応を実現する「学び続ける教師」



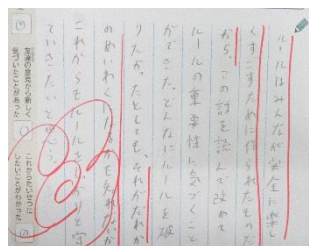
地域の方々や他学年の児童など様々な人と関わり、豊かなふれあいをもつ中で、助け合うことの大切さや相手を思いやる心を学びます。芝樋ノ爪小学校は16学級(特別支援学級5学級を含む)276人、全校みんななかよしです。

道徳の時間



話し合いになるような導入・発問の工夫
役割演技の効果的な活用

ノート記述で自覚を深化



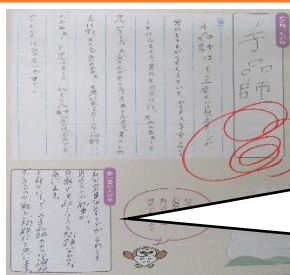
多様な考えが見える板書



体験活動(いのちの教室)を通して身近な命について考える



家庭や地域との連携



道徳ノートの振り返りのページには、保護者の方からののていねいなコメントが添えられています。

地域のボランティアとPTAの方による読み聞かせ。保護者が自ら選んだ本に込められた思いが子どもたちに届けられます。



学校応援団や保護者の方々との農作業。みんなの協力で毎年秋にはたくさんの収穫があります。

他学年との関わり



縦割り班による「なかよし遊び」。友達の大切さや、協力して取り組む楽しさを感じてほしいです。

児童会の掲示。「いじめゼロ」「なかよしの木」など人権意識向上と望ましい人間関係づくりを目指します。



6年生が1年生にお掃除を教えに来てくれました。6年生は1年生のあこがれの的でした。

